

広報

あぢや Ojiya

令和8年(2026年)

10月号

1072号

☎0258-83-3511(代表)

URL <https://www.city.ojiya.niigata.jp/>

Email info@city.ojiya.niigata.jp



○おぢやまつり(8月21日~23日)

6~7ページに記事を掲載しています。

●今月の主な内容

特集 考えませんか? 空き家のこと。……………2~3
令和9年1月4日(月)から市民生活課の窓口受付時間を短縮します……4
令和9年度 保育園・認定こども園入園案内……………12~13



撮影: 市民カメラマン 奥野和英

[特集]

考えませんか？ 空き家のこと。

「空き家を有効活用しよう!!」
声かけ作戦 2026

全国的に社会問題となっている空き家は、放置が進むほど資産価値の低下や固定資産税の増加、近隣トラブルの発生などの問題を生み、**所有者と地域にとっての負の財産**となってしまいます。早めの準備が解決への近道です。住まいとまちの将来のために、今できることを考えてみませんか。

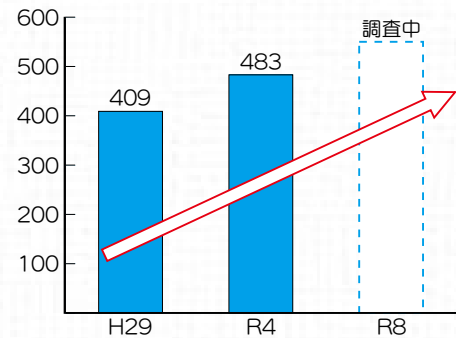
■問い合わせ／防災安全課 ☎83-3515



○小千谷市の空き家の現状

令和4年度の調査では市内に483戸の空き家が確認され、平成29年度の調査から74戸増加していました。現在最新の調査を実施中ですが、高齢者世帯の増加や少子化といった社会情勢から、今後も増加していくことが予想されています。

市内の空き家数の推移（小千谷市空家等実態調査）



○まずはここから！空き家対策、最初の3ステップ

①家族で話し合しましょう



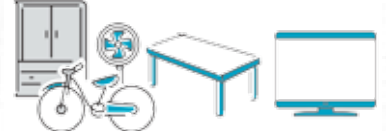
空き家の発生原因の半数以上は相続に関するものです。家を悩みの種にしないためにも、登記などについて少しずつ話し合しましょう。

②登記の確認をしましょう



相続登記は義務化されています。名義が古いまま放置すると将来の手続きが複雑になるので、情報を整理しておきましょう。

③家財を整理しましょう



空き家を活用したり解体したりする場合は家財整理が必要です。空き家になる前から整理を始めましょう。

住まいの将来を考えよう！「空き家セミナー」を開催します

■日時／11月1日(日)午前9時30分～午後2時（開場：午前9時）

■会場／市民会館（講演会：4階大会議室、無料相談会：2階第1中会議室）

■協力／新潟県弁護士会、新潟県司法書士会、新潟県行政書士会

■申込・問い合わせ／防災安全課 ☎83-3515

【第1部】講演会

空き家をめぐる問題や相続に関する相談について具体的な事例や最新の法制度を交えながらお話しいただきます。

■時間／午前9時30分～11時10分

■講師／近藤千鶴さん(柏崎しおかぜ法律事務所弁護士)

■その他／司法書士会、行政書士会による空き家に関する情報提供も行います。

■定員／100人

■参加無料・申込不要



【第2部】無料相談会

■相談内容・時間（1組あたり30分）

相談内容	相談時間	相談員	定員
▷相続、成年後見、相隣関係、空き家に関する法律問題全般	11:30～12:10	弁護士	各時間 各内容につき 1組
▷土地・建物の登記、相続、成年後見などの手続き	12:10～12:50	司法書士	
▷空き家の所有者・相続人の確認 ▷権利義務関係書類の作成	12:50～13:30	行政書士	
▷空き家情報バンクについて ▷登録手続き	10:00～10:40 11:20～12:00 12:40～13:20	商工振興課	各時間 1組

当日相談大歓迎！

※事前予約制（先着順）です。予約枠に空きがある場合は当日相談も受け付けます。

■対象／市内にある空き家または空き家になると見込まれる住宅をお持ちの方

■申込方法／右記二次元コードまたは電話



△申込はこちら

空き家の解体・建替を支援します(移住建替支援事業補助金)



△詳細はこちら

■問い合わせ／商工振興課U・Iターン支援室 ☎83-3556

■申請受付開始日／10月5日(月)

※着工前に申請が必要です。工事などを行う前にご相談ください。

※申請した日が属する年度の3月末日までに工事を完了する必要があります。

※予算額に達し次第、受付を終了します。

※市が実施するほかの補助制度を利用する場合は、補助金の額からその額を控除することがあります。

■対象となる空き家

- ・個人所有であること
- ・売買または賃貸目的でないこと
- ・法で定める特定空家等でないこと
- ・抵当権その他第三者の権利が設定されていないこと
- ・公共事業などの補償対象でないこと
- ・小千谷市空き家情報バンクにおいて、次のいずれかに該当すること(右記Aの場合)
 - ▶登録後、おおむね1年が経過した空き家
 - ▶登録要件を満たさず、登録できなかった空き家

■対象者

- ・市税などを滞納していない方
- ・暴力団、暴力団員と関係がない方

A 空き家解体事業 (解体のみ)

■対象者／市内にある空き家の登記事項証明書または固定資産課税台帳に所有者として記録されている方、もしくはその共有者またはその相続人

■対象経費／対象空き家の解体工事に要する費用

■補助金額 (1,000円未満切り捨て)／工事費用の1/2以内、上限額50万円
(市外施工業者が施工する場合は25万円)

B 移住者を対象とした空き家建替事業 (解体と建替)

■対象者／市内にある空き家を取得した方で、転入日または転入予定日を起算日として、転入前の2年間で小千谷市に住所がなく、小千谷市に5年以上定住する意思がある方

※空き家の取得方法に制限はありません。

■対象経費／対象空き家の解体工事と建替工事に要する費用

■補助金額など (1,000円未満切り捨て)

補助基本金額・加算要件		補助上限額	備考
補助基本金額	工事費用の1/2以内	200万円	補助基本金額と該当する加算要件の合計金額を補助します。 ※上限500万円まで
加算要件	居住誘導区域	100万円	
	子育て世帯	こども1人当たり100万円 ※上限2人まで	

※解体工事を行う日が属する年度と住宅を取得する日が属する年度が異なる場合は、事前相談のうえ、住宅取得年度に申請してください。

まだまだあります！小千谷市の空き家対策事業

■問い合わせ／①～③：商工振興課U・Iターン支援室 ☎83-3556 ④：防災安全課 ☎83-3515

① 空き家情報バンク

空き家の情報を市ホームページに掲載中！



② 家財道具等処分支援事業補助金

空き家情報バンクに登録する空き家の家財道具等処分費用の1/2以内(最大20万円)を補助！



△各事業について

③ 空き家利活用支援事業補助金

市内に移住して空き家を取得し、リフォームする費用の1/2以内(最大100万円)を補助！

④ 空き家対策ガイドブック・住まいのこれからノート

空き家対策をまとめたガイドブックと住まいの終活を考えるノートを配布中！



事業者のみなさまへ！

「にいがた空き家管理活用サポーター」に登録しませんか

新潟県では地域の空き家対策を推進するため、空き家の管理・活用などに取り組む個人・団体などを募集しています。登録すると県のホームページに掲載され、県民に空き家対策の専門家として広く認知されます。

■問い合わせ／新潟県土木部都市局都市政策課 ☎025-280-5428



△詳細はこちら

令和9年1月4日(月)から 市民生活課の窓口受付時間を短縮します

変更前（12月まで）	変更後（1月4日(月)～）
午前 8 時 30 分 ～午後 5 時 15 分	午前 9 時 ～午後 4 時 30 分

※市民生活課以外の窓口については、時間の変更はありません。

※戸籍届出の受領や各種相談業務、電話対応は12月までと同様の時間で対応します。

■問い合わせ／市民生活課市民係☎83-3509・国保年金係☎83-3516



△詳細はこちら

◆窓口サービスを改善します

①オンラインで申請できる手続きが増えます！



下表の二次元コードより市ホームページで詳細を確認し、同ページ内の専用フォームから申請してください。このほかの手続きについても順次オンライン申請を開始します。

新たにオンライン申請が可能な手続き		市ホームページ (詳細・申請)	問い合わせ
各種証明書の発行	▷戸籍謄（抄）本（改製原戸籍、除籍を含む） ▷戸籍の附票の写し ▷身分証明書 ▷独身証明書		市民係 ☎83-3509
国民健康保険	▷国保脱退の届出 ▷資格確認書などの再発行申請		国保年金係 ☎83-3516

②各種証明書のコンビニ交付手数料を引き下げます！

マイナンバーカードを利用して住民票の写しなどの各種証明書が全国のコンビニエンスストアで取得できます。このサービスを利用して証明発行をする場合の手数料を一律150円引き下げます。

■変更日／12月26日(土)

■変更後のコンビニ交付手数料／右表のとおり

■問い合わせ／市民生活課市民係☎83-3509



△詳細はこちら

証明書の種類	コンビニ交付手数料（1通）	
	変更前	変更後
住民票の写し	300円	150円
印鑑登録証明書		
戸籍謄（抄）本	450円	300円
戸籍の附票の写し	300円	150円
所得課税証明書 (無所得課税証明書)		

③マイナンバーカードに関する全ての手続きの予約制を開始します！

手続きの急増が見込まれていることから、窓口の混雑を緩和するため予約制を導入します。予約をせずに来庁しても受付できますが、待ち時間が長くなる場合があります。

■予約可能日／令和9年1月4日(月)以降の開庁日

■予約受付開始日／10月4日(日)

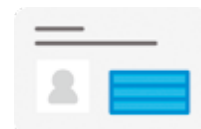
※来庁予定日の3か月前から予約できます。

■予約方法／右記二次元コードより市ホームページで詳細を確認し、同ページ内の専用フォームから予約

■問い合わせ／市民生活課市民係☎83-3509



△詳細はこちら



「知ってほしいな！今のわたし」～大切な人と、もう一度知り合う時間～

子育てや仕事に追われ、気がつけば会話は「事務連絡」ばかり…。大切な人と「話す・聴く」を通して、お互いの想いや価値観を改めて知る時間を過ごしませんか。

- 日時／11月28日(土)午後1時30分～3時30分(開場：午後1時)
- 会場／ホントカ。フロートエリア
- 対象／子育て中の夫婦やテーマに関心のある方
- 内容／講師による事例紹介、参加者同士の対話やワーク
- 講師／田中亮祐さん（株WLB代表取締役）
- 定員／20人
- 参加無料
- 申込方法／右記二次元コードまたは電話
- 主催／小千谷市、おぢや男女共同参画交流会議、（公財）新潟県女性財団
- 申込・問い合わせ／市民生活課市民係 ☎83-3509



△田中亮祐さん



△申込はこちら

みんなの**一歩**で、未来づくり大作戦

小千谷市で取り組んでいる「みんなの一歩で、未来づくり大作戦」。市民のみなさんがこの大作戦に取り組みやすくなるように「今月のミッション」を提案します。

10月のミッション

市内のイベントに出かけてみよう！

行楽の秋、どこかへ出かけたくなくなってきませんか。広報おぢやには、市内で開催されるイベント情報をたくさん掲載しています。ずっと小千谷に住んでいても、まだ行ったことのない場所やイベントがきっとあるはず。ぜひ、小千谷の新しい魅力を見つけに行きましょう！

出かけた先で素敵な発見があったら、家族や友人にも教えてあげてください。イベントで撮った写真をSNSなどにアップするのもおすすめです。「10月のミッション、実行したよ」「小千谷にこんなところがあるんだね」など、共有してみてください。

まずは、自分自身が小千谷のイベントを楽しむことから始めてみましょう！あなたの小さな発見が、小千谷の魅力を広げていきます。



イベントカレンダー

〇未来づくりアンバサダーを募集中！！

市民はもちろん、市外在住の方でも、小千谷をもっと盛り上げたい、応援したいという人であれば誰でも登録できます。まだ登録していない方は右記二次元コードよりぜひご登録ください！



問い合わせ／企画政策課企画経営係 ☎83-3507

登録フォーム

未来づくり大作戦
特設ページ

市民総参加 おぢやまつり

8月21日～23日に、市民総参加による小千谷市最大のお祭り「おぢやまつり」が開催され、約16万人が来場しました。

今年も1日目には大民踊流しや仮装盆踊りなどが、2日目・3日目には各町内・団体によるからくり万灯統一パレードなどが行われ、小千谷中が盛り上がりました。

2日目の夜には信濃川旭橋下流で「大花火大会」が行われ、市民のみなさんの協賛によって打ち上げる「市民総参加花火」のほか、多くの企業・団体による美しい花火が約7,000発打ち上げられ、小千谷の夜空を彩りました。



世代を超えて 受け継がれる 伝統と絆



市民総参加花火協賛金
総額：811万2,827円

市民のみなさんの協力で、今年もすばらしい市民総参加花火を打ち上げることができました。心より感謝申し上げます。町内ごとの内訳は8月に送付したプログラムをご確認ください。

■問い合わせ／小千谷観光協会 ☎86-0288

市では、市内で起業・新規事業に取り組みたい方に対してチャレンジ支援事業補助金（最大100万円）を交付し、みなさんの挑戦を応援しています。昨年度実施したビジネスコンテストで補助金の採択者に選ばれた5者を、広報おぢやとBALLOONホームページで順次紹介します。

●問い合わせ／商工振興課地域産業係 ☎83-3556



BALLOON
ホームページ

令和9年度
チャレンジ支援事業
補助金の採択者を
決定する
2026年度ビジネス
コンテスト in OJIYA の
詳細情報は、
11月下旬に公開予定！

価値を下げずに敷居を下げたい 越境EC※ × Instagramで 小千谷の織物を世界に発信

※越境EC：インターネットを使って国境を越え、海外に向けて商品やサービスを販売する電子商取引

interview

新規事業へのチャレンジを決意

令和4年に越境EC事業を主軸にしたことで、会社員だった頃に比べて時間が自由に使えるようになり、小千谷に帰省する機会が増えました。その頃から小千谷の特産品で海外に向けて販売できるものがないか考え始め、ECサイトでの商品販売に加え、Instagramを活用して小千谷の織物文化を世界に発信する新規事業「tsuggu」をスタートしました。

小千谷の織物の魅力

よく耳にするのは「小千谷縮」ですが、小千谷にはさまざまな織物が存在します。歴史的な背景として「小千谷」というまち自体が織物産業で栄え、今でも地域に根付いているところがおもしろいと感じています。小千谷の織物への敬意を大切にしています。その価値感に共感してくださる世界中の方々に届けたいです。

ビジネスコンテストに応募したきっかけ

採択者1期生の事業プレゼンを見て、チャレンジを決意しました。小千谷に関連する事業なので、出ない理由はないと思いましたし、これをきっかけに市内の経営者のみなさんに認知してもらえるのではないかと考えました。実際、伴走支援やイベントへの登壇を通じてさまざまな方とつながりができましたし、「経営者の先輩」の姿が自分のモチベーションにつながっています。

市民のみなさんにひとこと

同世代の起業仲間が増えたらうれしいです。一緒に小千谷を盛り上げていきましょう！

インタビューの全文はBALLOONホームページに掲載しています。右記二次元コードからご覧ください。



いからし ゆうき
五十嵐 友樹 さん（28歳）

坪野出身。高校卒業までは小千谷で暮らし、東京都内の大学に進学。卒業後、社会人として働きながら令和4年に越境EC事業を起業し、中古楽器や音響機器などを販売。現在は既存事業をベースに小千谷の織物を世界に発信する新規事業に取り組んでいる。

「tsuggu」Instagramで小千谷の織物の魅力を発信しています！



△詳細はこちら



2025年度ビジネスコンテスト採択者によるクロストークや参加者同士のつながりを深める交流会など、市内の起業シーンを盛り上げるイベントを開催します。今年度ビジネスコンテストの情報解禁も予定しています。

●日時 - 10月22日(木) 午後6時30分～9時

●会場 - ホントカ。演アンカー

●内容

▷クロストーク①「小千谷で挑戦をするとは」

登壇者：安達峻真さん、黒崎諒さん、堀澤由枝さん

▷クロストーク②「外からみた小千谷のポテンシャル」

登壇者：五十嵐友樹さん、風間健人さん

ゲスト：星出智美さん（企業連携型地域おこし協力隊）

▷交流会



●定員 - 40人

●参加費 - 500円

詳細・申込はこちら



申込締切 10月22日(木)正午

●問い合わせ - 商工振興課地域産業係 ☎83-3556

起業スクール in OJIYA

350件以上の起業実績を持つ専門家から、起業に関する基礎知識、考え方や事業プランの組み立てまでを学ぶことができる起業スクールを開催します。

DAY1では「どんな内容か気になる」という方向けに入門講座・交流会を実施します。DAY1のみの参加も受け付けています。また、本スクールを卒業し起業する方は、市の補助金や融資に関する優遇が受けられます。

DAY1

10/14 水
18:00～20:30

DAY2

10/21 水
18:00～20:00

DAY3

10/28 水
18:00～20:00

DEMO
DAY

11/4 水
18:00～21:00

DAY4

11/18 水
18:00～20:00

対象

市内での起業を
考えている方
(先着15人)

※DEMODAYを除くDAY1～4への出席が卒業要件です。

●会場

▷DAY1・DEMODAY：ホントカ。演アンカー

▷DAY2・3・4：テレワークステーションおぢや多目的ルーム

●参加無料

●申込・問い合わせ：新潟県スタートアップ拠点CLIP長岡 ☎94-5040



申込はこちら



申込締切 10月12日(祝)

10月23日は **中越大震災の日** です

市では、中越大震災の経験と教訓を継承し、市民一人ひとりが防災意識を高め、安全・安心に対する誓いを新たにするとして、10月23日を「中越大震災の日」に定めています。

震災から20年以上が経過し、記憶の風化や震災を知らないこどもたちが多くなっています。家庭・職場・町内などで、震災当時の体験談や教訓について語り継ぐ場をつくり、震災の経験と教訓を伝えましょう。

●問い合わせ／防災安全課 ☎83-3515

10.23「中越大震災の日」追悼のつどい

震災の犠牲者を悼み、「希望の灯り」点灯と献花、黙とう、復興の灯りをイメージしたキャンドルイルミネーションを行います。今年から会場がソコラテ広場になります。

■日時・内容／10月23日(金)

- ・午後5時：キャンドルイルミネーション点灯、音楽演奏
- ・午後5時25分：希望の灯り点灯
- ・午後5時40分：献花
- ・午後5時56分：黙とう

■会場／ソコラテ広場

■主催・問い合わせ／10.23「中越大震災の日」追悼のつどい実行委員会（事務局：そなえ館内） ☎94-5460

災害への**備**えはできていますか？

毎年、日本各地で災害が発生しています。ご家庭での備えを確認しておきましょう。

○非常持出品、備蓄品を準備・確認！

非常持出品は、避難するときに持っていくと役立つものです。飲料水や食料品のほか、携帯トイレなど衛生用品を最低3日分（できれば7日分）備えておきましょう。



○避難場所・避難経路を確認！

最寄りの避難場所や、避難場所までの安全な避難経路を確認しておきましょう。



○情報収集と早めの避難！

災害から身を守るには、最新情報の収集と早めの避難が重要です。市からの災害情報や気象庁、県のホームページなどで公開されている気象情報などを収集し、いつでも避難できるように準備しましょう。

市からの防災情報を受信しましょう

市では、災害時の避難情報や緊急情報を緊急告知ラジオのほか、さまざまな伝達方法で配信しています。日頃の緊急告知ラジオの点検や、各種情報伝達手段への登録・ダウンロードなどをお願いします。



◀緊急情報メール
※要事前登録。空メールを送信し、返信されたメールの内容に従って登録してください。



◀市公式LINE
市公式X▶



◀Yahoo!防災速報アプリ
※防災情報をプッシュ通知で受け取れるほか、災害マップなどを確認できます。

地区別**防**災訓練&ミニ防災フェアを開催します！【実施日：10月17日(土)】



市では、災害が発生したときに円滑な防災活動ができるよう、毎年防災訓練を実施しています。今回は地区別防災訓練にあわせて、どなたでも参加できるミニ防災フェアを開催します。

詳細はこちら▲

○地区別防災訓練（山辺地区対象）

- 時間／午前8時30分～11時30分
- 対象地区／山辺地区（上片貝・山本・西中・池ヶ原・古田・池中新田・上坪野・細島・塩殿・卯ノ木）
- 内容／避難行動確認訓練、クロスロードゲームなど
※天候などにより訓練内容を変更する場合があります。

○どなたでも参加できるミニ防災フェア

- 時間／午前9時～正午
- 会場／ソコラテ
- 内容／消防車両・自衛隊車両展示、電気自動車の電力を使ったキーホルダーづくり、煙体験、消火器体験、地震体験など

10月24日(土)午前8時30分～ 原子力防災訓練を実施します

柏崎刈羽原子力発電所で緊急事態が発生したことを想定した原子力防災訓練を実施します。緊急時にどのような行動が必要なのかを確認することで、万が一原子力災害が起きたときでも慌てず、適切な行動をする準備や心構えができます。

※天候の状況などにより訓練の全部または一部を中止する場合があります。

■問い合わせ／防災安全課 ☎83-3515

市全体の訓練

○情報伝達訓練

午前8時30分以降、市内全世帯に災害発生を想定した情報をお伝えします。

▷伝達方法：緊急告知ラジオ、緊急情報メール、緊急速報メール（エリアメール）、Yahoo!防災速報アプリなど

※緊急告知ラジオは、午前8時45分に訓練放送が流れます。また、携帯電話、スマートフォンで緊急速報メールを受信すると受信音が鳴ります。実際の災害と間違えないようご注意ください。

○屋内退避訓練

原子力災害時は、建物内へ避難する「屋内退避」を行い、被ばくリスクを減らします。下図「屋内退避のポイント」を参考に実施しましょう。

広域避難訓練

対象：西小千谷地区、城川地区の自主防災会

市が用意したバスに乗り十日町市への避難を行います。訓練参加者は自主防災会を通じて依頼します。

原子力防災ガイドブックの確認

原子力災害時の行動は各世帯に配布済みの「原子力防災ガイドブック」をご覧ください。下記二次元コードからもダウンロードできます。



▶ダウンロード
はこちら



屋内退避のポイント



※内部循環式のエアコンは使用できます。

令和9年度

保育園・認定こども園入園案内

令和9年4月から令和10年3月の期間で新規に入園を希望する児童や、保育園・認定こども園の変更を希望する児童の申込を受け付けます。現在、保育園・認定こども園に通っている児童には、各園を通じてご案内します。



年度途中からの入園申込もこの時期に！

来年4月以降に生後4か月以上になる乳児、産休や育休後に入園を希望する児童は、今回申込をしてください（出産前でも申込できます）。今回申込をしない場合は、途中入園を希望しても定員などの関係でお断りすることがあります。

また、就労先や里帰り先などの保育園へ入園を希望する場合は、該当市町村に申込期限をご確認のうえ、教育・保育課までご相談ください。該当市町村の申込期限に間に合わない場合は入園できませんのでご注意ください。

○給付認定が必要です

年齢や保育を必要とする事由に応じた認定の申請が必要です。認定区分によって利用できる施設が異なります。

①3つの認定区分

認定区分	対象	利用できる施設
3号	満3歳未満で、保育を必要とする事由に該当する	▽市立認可保育園 ▽私立認定こども園（保育利用）
2号	満3歳以上で、保育を必要とする事由に該当する	
1号	満3歳以上で、保育を必要とする事由に該当しない	私立認定こども園（教育利用）

②保育を必要とする事由

保護者が次のいずれかに該当する必要があるります。

- ・就労
- ・妊娠、出産
- ・保護者の疾病、障がい
- ・災害復旧
- ・求職活動
- ・同居または長期入院などを行っている親族の介護、看護
- ・就学
- ・虐待やDVのおそれがあること
- ・育児休業取得中に、既に保育園を利用しているこどもがいて、継続利用が必要であること



③保育の必要量

就労を理由とする利用の場合、次のいずれかに区分されます。

区分	内容
保育標準時間	月120時間以上の就労を想定した利用時間（最長11時間）
保育短時間※	月64時間以上120時間未満の就労を想定した利用時間（最長8時間）

※保護者の就労時間が1か月当たり64時間から、「保育短時間」の利用が可能になります。



市立認可保育園

■受付期間／10月26日（月）～11月2日（月）（土・日曜日、祝日を除く）

■入園申込／入園申込書に必要な書類を添えて、第1希望の保育園に提出

■入園申込書は、各保育園または教育・保育課にあります。

■入園できる年齢／0歳～5歳

※0歳児は、入園時で生後4か月以上の乳児が対象です。

■保育時間／通常の保育時間は平日が午前8時～午後4時、土曜日は午前8時～正午です。なお、保護者の勤務時間などの状況に応じて、左表の開園時間の範囲で決定します。

開園時間	平日		土曜日
	午前7時30分～午後7時	午前7時30分～午後1時（南保育園のみ）	午後6時まで
早期保育	※特別な事情がある場合に限り、午前7時15分～7時30分		
	※特別な事情がある場合に限り、午前7時15分～7時30分		
延長保育	午後6時30分～7時		
	午後4時～7時（南保育園のみ）		

※「保育短時間」の利用は、30分当たり150円の延長保育料がかかります。

■その他／保育園では、一時保育（保護者の病気などで一時的に保育が必要な場合）や育児相談なども実施しています。

私立幼保連携型
認定こども園

幼保連携型認定こども園とは、教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育園の両方の機能を併せ持った施設です。

■受付期間／10月21日(水)～24日(土)午前9時～午後4時(土曜日は正午まで)

■入園できる年齢／0歳～5歳

※0歳児は、入園時で生後4か月以上の乳児が対象です。

■保育時間／認定区分や保護者の勤務時間などの状況に応じて、左表の開園時間の範囲で決定します。保育時間・延長保育の詳細は各園にお問い合わせください。

時間	平日	土曜日
開園	午前7時30分 ～午後7時	午前7時30分 ～午後6時

■入園申込／入園申込書に必要な書類を添えて、各認定こども園に提出
※入園申込書は、各認定こども園にあります。

■送迎／送迎用バスが各園にあります。詳細は各園にお問い合わせください。



○保育料など

■保育料／保護者の所得に応じて保育料が決まりますが、幼児教育・保育の無償化により、下記の場合は0円になります。

▷1号、2号(3歳以上児)認定

▷3号認定の市民税非課税世帯は0円

※ただし、給食費は実費を徴収します。

※減免などの詳細は入園申込のご案内をご覧ください。

■市の補助制度／通園距離に応じて通園費を補助する通園費補助制度があります。



●参考：令和8年度 3歳未満児保育料

階層区分		保育料(月額)	
		保育標準時間	保育短時間
A階層	生活保護世帯	0円	0円
B階層	市町村民税非課税世帯(ひとり親世帯など)	0円(0円)	0円(0円)
C階層	所得割課税額48,600円未満(ひとり親世帯など)	13,000円(4,500円)	12,700円(4,400円)
D1階層	所得割課税額57,700円未満(ひとり親世帯など)	21,000円(4,500円)	20,600円(4,400円)
D2階層	所得割課税額77,101円未満(ひとり親世帯など)	21,000円(4,500円)	20,600円(4,400円)
D3階層	所得割課税額97,000円未満	21,000円	20,600円
E階層	所得割課税額169,000円未満	34,000円	33,400円
F階層	所得割課税額301,000円未満	42,500円	41,700円
G階層	所得割課税額397,000円未満	47,000円	46,200円
H階層	所得割課税額397,000円以上	61,000円	59,900円

○各施設の連絡先など

■市立認可保育園(2・3号認定が必要)

園名	所在地	定員	電話番号
西保育園	土川2	88人	☎82-2726
東保育園	東栄2	56人	☎82-2789
南保育園	船岡2	91人	☎82-2690
吉谷保育園	滝谷	68人	☎82-3169
北保育園	城内2	70人	☎82-1742
片貝保育園	町裏	134人	☎84-2027
岩沢保育園	桂	66人	☎86-2090
すみれ保育園	千谷	180人	☎82-1136
わかば保育園	桜町(上)	93人	☎82-3392

■私立幼保連携型認定こども園(1～3号認定が必要)

園名	所在地	定員	電話番号	ホームページ
ひばり認定こども園	元中子	105人	☎82-6110	
小千谷幼稚園	平成2	165人	☎82-7625	
つくし幼稚園	平成1	117人	☎82-7213	

○問い合わせ

■市立認可保育園について／各保育園または教育・保育課保育係☎83-3519

■私立幼保連携型認定こども園について／各認定こども園

■市の補助制度について／教育・保育課保育係☎83-3519



令和7年度 決算状況

● 問い合わせ／企画政策課財政係
☎83-3507

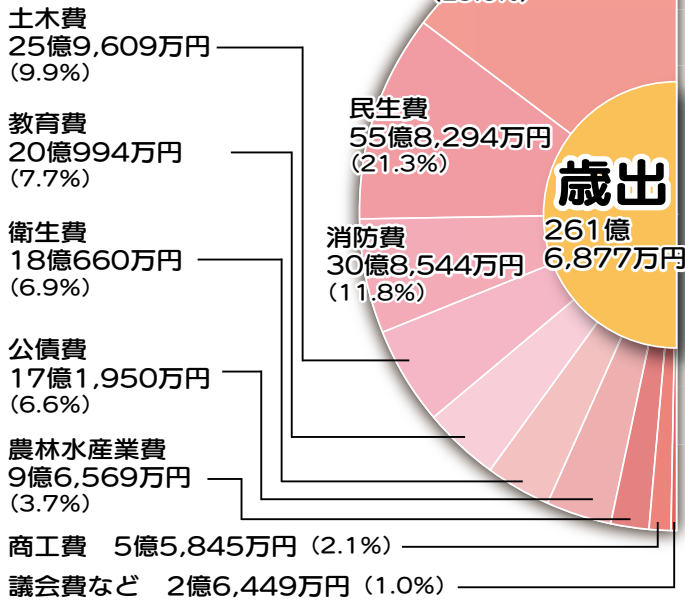
一般会計

令和7年度一般会計の歳入総額は266億7757万円、歳出総額は261億6877万円、その差額5億880万円を令和8年度に繰り越しました。このうち6808万円は令和7年度に完了しなかった工事などの繰り越しで、使いみちが決まっています。したがって、実際の黒字額は4億4072万円となります。

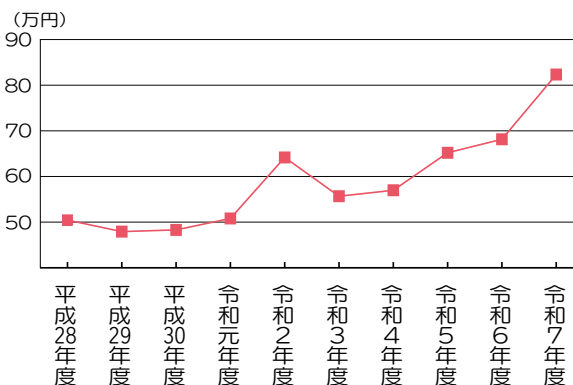
主な事業

- ▽ガス事業清算金活用基金積立金 38億6732万円
- ▽(仮称)防災センター整備事業 21億9379万円
- ▽価格高騰緊急支援給付金事業 1億3352万円

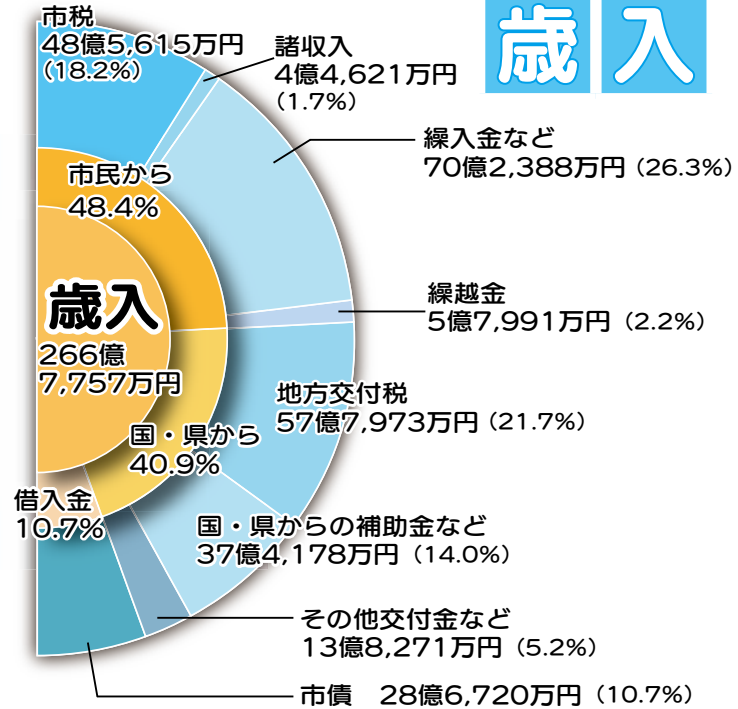
歳出



市民一人当たり	82万3,488円
総務費（事務や財産の管理など）	23万8,518円
民生費（高齢者福祉や保育園の整備など）	17万5,686円
消防費（消防活動や防災の推進など）	9万7,094円
土木費（道路や河川の整備など）	8万1,695円
教育費（学校の整備や文化・スポーツの振興など）	6万3,249円
衛生費（健康増進や環境対策など）	5万6,851円
公債費（市で借りたお金の返済）	5万4,110円
農林水産業費（農林水産業の振興など）	3万 389円
商工費（商工業の振興や観光施設の整備など）	1万7,573円
議会費など	8,323円



歳入



市民一人当たり	83万9,498円
市税（市民税・固定資産税など）	15万2,815円
諸収入・繰入金など	23万5,071円
繰越金	1万8,249円
地方交付税（普通交付税・特別交付税）	18万1,878円
国・県からの補助金など	11万7,747円
その他交付金など	4万3,512円
市債	9万 226円

$$\text{市民一人当たりの金額} = \frac{\text{年度の各総額}}{\text{年度末の市の人口}}$$

※それぞれの金額を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

市民一人当たりの 歳出額の推移

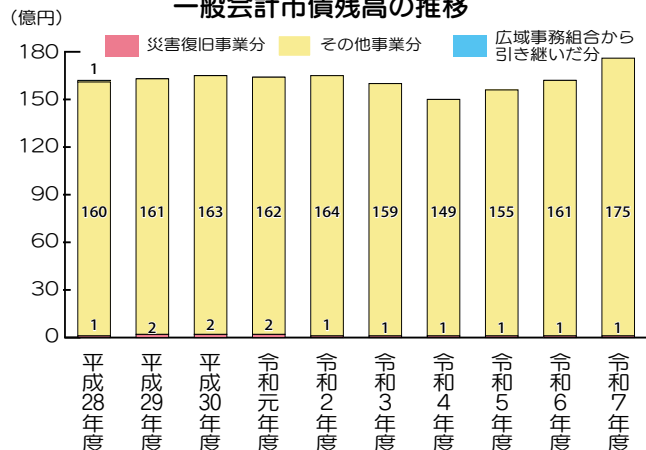
平成28年度から令和7年度までの推移をグラフにしました。令和2年度は、特別定額給付金給付事業により一時的に増加しました。令和7年度は、ガス事業の清算金を基金に積み立てたことなどにより大きく増加しました。



市債残高

会計名	令和6年度末残高	令和7年度末残高	市民一人当たり
一般会計	162億 1,515万円	174億 7,892万円	55万32円

一般会計市債残高の推移



市債は、事業を行うために必要なお金を借り入れるものです。一般会計の令和7年度末の残高は前年度に比べ12億6377万円増えました。

市債（借入金）の状況

市の財産には学校などの土地、建物のほか、将来実施する事業のための積立金である基金や有価証券、出資金などがあります。主な財産の状況は下表のとおりです。

主な財産の状況

区分	状況
公有財産	小学校
	中学校
	総合支援学校
	保育園
	公営住宅
基金	有価証券
	出資による権利
	財政調整基金
	その他特定目的基金

企業会計

企業会計は、市が公共の福祉の増進を目的として設置し、経営する企業の特別会計です。

小千谷市では現在、水道事業、工業用水道事業、下水道事業の3事業を経営しています。



企業会計の決算状況

会計名	収益	費用	利益	企業債残高
水道事業	9億 1,883万円	10億 608万円	△8,725万円	39億 2,612万円
工業用水道事業	1億 5,249万円	2億 3,730万円	△8,481万円	0円
下水道事業	14億 7,530万円	12億 18万円	2億 7,512万円	55億 455万円

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と分けて管理する会計です。国などからの補助金もありますが、その経費は受益者（サービスを受ける人）が負担することが原則です。



特別会計の決算状況

会計名	歳入合計	歳出合計	差引額
国民健康保険	30億 8,396万円	30億 8,292万円	104万円
介護保険	39億 2,215万円	38億 4,477万円	7,738万円
後期高齢者医療	10億 5,151万円	10億 3,898万円	1,253万円

令和7年度決算に基づく財政健全化判断比率・資金不足比率

財政健全化判断比率とは、次の指標で示される財政状況で、1つでも基準を上回ると早期健全化団体や財政再生団体となります。現在の市の状況は、全ての比率が基準を下回っているため健全であるといえます。

●健全化判断比率

指標	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.21%	20.00%
連結実質赤字比率	—	18.21%	30.00%
実質公債費比率	10.00%	25.00%	35.00%
将来負担比率	26.50%	350.00%	

※実質赤字額と連結実質赤字額がない場合、「—」で表示

●資金不足比率

会計	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業	—	20.0%
工業用水道事業	—	
下水道事業	—	

※資金不足額がない場合、「—」で表示

●実質公債費比率の推移



【指標・用語の解説】

- 実質赤字比率／一般会計などの赤字の比率で、財政運営の悪化の度合いを示す指標
- 連結実質赤字比率／企業会計を含む全会計の赤字の比率で、市全体の財政運営の悪化の度合いを示す指標
- 実質公債費比率／歳出のうち借入金返済額の比率を3か年平均したもので、借入金の返済が一般会計などに及ぼす影響の度合いを示す指標
- 将来負担比率／一般会計などで将来負担する見込みの債務の比率で、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標
- 早期健全化基準／財政状況に注意喚起を示す段階の基準値
- 財政再生基準／財政再建が必要となる状態の基準値
- 資金不足比率／企業会計ごとの事業の規模（料金収入規模）に対する資金不足額の比率で、経営状況の深刻度を示す指標
- 経営健全化基準／経営状況が悪化している状態の基準値





平成4年に非核平和都市宣言を行った小千谷市を代表して、12人の中学生が8月4日～6日にかけて広島を訪れ、広島平和記念式典に参加しました。貴重な体験から多くのことを学んだ生徒たちの声を、本号と広報おぢや11月号の2回にわたって紹介します。

折り鶴を捧げました

市民のみなさんに募集した平和を願う折り鶴が、今年は約3万6千羽寄せられました。6千羽を広島の子の像へ直接捧げるとともに、残りの折り鶴も広島市と長崎市へお届けし、広島平和記念公園や長崎市の平和公園に捧げていただきました。ご協力ありがとうございました。

「はっぴーす！」で学んだ 平和の輪

小千谷中学校3年 大淵真伶^{まれすけ}介

私は今回の研修2日目のグループディスカッションで、本当の平和をつくるためにはお互いを「知る、認める、学ぶ」、そしてそれらを「広める」ことが大切だと学びました。

研修に行く前までは、「平和を学び広める」というテーマについて、価値観の違いを認め合って偏見だけで動かないようにすることが一番重要だと思っていました。しかし、グループのメンバーと話し合ううちに、ただ偏見を持たないことだけではなく、もっと深く知り合って、学んだことを周りに伝えていくことが必要であると気づき、考えが深まりました。

このように平和について学び、広めていく中で、人と人との輪を作り、どんなその輪を大きくしていくことこそが本当の平和につながるのだと思います。

これからは、この研修で学んだことを自分だけで満足せずに、周りに広めて輪を大きくしていく行動を大切にしていきたいです。

被爆体験を聴ける 最後の世代として

小千谷中学校3年 廣井実咲^{みさき}

私の研修のテーマは「当時の人々の思いを学ぶ」でした。

1日目は平和記念資料館へ行きました。私が印象に残ったのは一面焼け野原となった風景に、2人で抱き合っていて泣いている様子です。これを見て私は日常が奪われた悲しみ、食糧や水不足、放射線などによる見えない病の恐怖など、生き残ったからこそその苦しみを感じました。

2日目は全国平和学習の集いに参加しました。まず被爆体験証言者の方の講話では、体験したからこそ分かることをたくさん聴けました。その後、全国の小中高生でディスカッションをし、平和を築く行動について考え、一つの行動がいずれ国内、さらに世界中を変えていく一歩となると分かりました。

改めて、原爆の悲惨さを実感することができました。平和を築く行動の一歩として、心に響いたことを伝えていきたいです。



平和の大切さを学ぶ

東小千谷中学校3年 堀澤煌央^こ

私は「平和の大切さ」というテーマのもと広島県の研修に参加してきました。

平和記念資料館では、原爆当時の写真や映像のほかに、被爆者の衣服や遺品などの生々しい実物展示があり、原爆の悲惨さがより強く伝わってきました。また平和学習講座の講師の方からお話を伺い、平和を希求する思いを私たちが受け継いでいく責任を感じました。

グループディスカッションでは「平和を築く行動」について意見を交わしました。一人ひとりが平和への思いを積極的に発言していて、私自身もこれまで以上に真剣に向き合い、行動していかなければならないと身が引き締まる思いでした。

平和は、願うだけでは続きません。今回の研修で学んだ原爆の恐ろしさや受け継ぐ責任を胸に刻み、平和な未来のために自分ができることを真剣に考え、行動していきたいです。



広島で起きた悲劇

千田中学校3年 広井夏姫^{なつき}



私の研修テーマは「原爆が広島にもたらした被害」でした。私は広島研修で、原爆の恐ろしさを詳しく知ることができました。亡くなった方の遺品、折れ曲がった鉄骨、火傷で皮膚がふくれ上がった人々の写真を見て、言葉を失いました。たった1つの原爆は人々の当たり前だった生活を一瞬にして奪い、広島を地獄に変えてしまったのです。被害にあったのは人や建物だけではなく、平和記念公園内に「被爆樹木」というものがあります。その木は、原爆による熱線と爆風により幹の一部がえぐられていました。被爆体験証言者の笠岡さんから当時の話を聞くことができました。被爆した父親は真っ黒だったそうです。当時火傷を負った人に水を飲ませられなかったため、水道が止まっていると嘘をついたそうです。その後父親は亡くなり、嘘をついたことが心残りだと話していました。

平和は「愛の心」だと笠岡さんはおっしゃっています。私は1人でも多くの人に「原爆の恐ろしさ」を知ってほしいです。

広島から学んだ平和の尊さ 核のない未来のために 私たちができること

片貝中学校3年 五十嵐武大^{たけひろ}

私は学校の代表として「過去の戦争の悲劇から学び、核のない未来への行動を考える」というテーマでこの研修に参加してきました。広島平和記念式典への参加や資料館の見学を通して、戦争と原爆の恐ろしさを肌で感じる事ができました。特に印象に残っているのは平和記念資料館です。そこで目にした遺品や写真は、平和な日常をどれだけ悲劇に追い込んだかを伝えていました。また、核のない未来を作るために、私たちに何ができるのかを深く考えさせてくれました。

平和を築く一歩は、まず私たちの身近な生活の中で相手を思いやり、対話を大切にすることから始まると感じています。私にとって今回の広島研修は、平和の尊さと思い、胸に刻む大切な機会となりました。この貴重な経験や現地で感じた思いを今度は私自身が仲間たちに伝え、そして争いのない世界を実現するため、当時の記憶や思いを風化させず、日々の行動を見直し、平和への第一歩を踏み出していきたいです。



広島で学んだ平和の大切さ

南中学校3年 長谷川瀬那^{せな}



私の研修テーマは、広島で見たことや聞いたことから、「平和について考える」でした。実際に現地を訪れ、戦争や原爆について学んできました。戦争についての資料を見たり、当時の戦争の様子について聞いたりする中で、戦争によって多くの方々の普通の生活や大切なものが失われたという改めて感じました。戦争について、学校の授業で学んではいましたが、実際に広島を訪れてみると、より身近に、自分事として考えることができるようになりました。

また、平和は当たり前にあるものではなく、一人ひとりが大切にしているものなのだと思います。今回の研修を通して、私たち一人ひとりが過去の出来事を忘れず、平和について考え続けることが平和を守るうえでとても大切だと学びました。私は、学んだことをたくさんの人に伝えていきたいです。そして、身近な人とのつながりや相手を思いやる気持ちを大切にしていきたいと思っています。

住宅を取得・改良をする方を支援しています

市では、住宅を取得する方や克雪住宅に改良する方、屋根除雪安全対策や耐震補強をする方を支援しています。
令和8年度の申請期限は、いずれも11月30日(月)で、着工前の申請が必要です。

手続きがお済みでない方は期限までに申請してください。

なお、予算額に達した場合には、申請期限前でも受付を終了します。申請書などは建設課にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。制度の詳細は右記二次元コードまたは広報おぢや4月号をご覧ください。
※工事経費によっては、補助上限額に満たない場合もあります。

■申請・問い合わせ
建設課建築住宅係
☎83-3514



■住宅に関する補助制度の一覧

補助金の名称	補助金額
定住促進マイホーム取得補助金	最大100万円
克雪すまいづくり支援事業補助金	最大44万円 ※要援護世帯は最大55万円
命綱固定アンカー普及促進事業補助金 (屋根除雪安全対策工事)	最大15万円 ※要援護世帯は最大27万円
木造住宅耐震診断費補助金	自己負担が1万円となる額
木造住宅耐震改修工事費補助金	最大140万円

詳細はこちら>>



with Wish.

第8回

■問い合わせ／商工振興課U・Iターン支援室☎83-3556

進学で親元を離れ、市外で夢の実現に向けてがんばる小千谷出身の学生を応援するため、小千谷産品の詰め合わせをお届けします。

第8回おぢやつつみ WITH WISH. を実施します

- 対象／市内出身者で、実家を出て生活している市外在住の学生
(大学・短期大学・高等専門学校・専修学校・高等学校など)
- 申込方法／右記二次元コード
※7月に発送した第7回に申込のあった学生には、別途ご案内済みです。
- 申込期間／10月16日(金)
- お届け品／新米・食品などの小千谷産品
- 発送時期／11月下旬



△申込はこちら



△第7回で送付した小千谷産品

市民のみなさんからの寄附を募集します

本事業の趣旨に賛同いただける市民の方からの寄附を募集します。ご協力をお願いします。

- 申込方法／右記二次元コード
- ※書類での申込は市役所3階企画政策課で受け付けます。
- 申込期間／10月30日(金)
- その他

▷寄附に対する返礼品は**ありません**。あらかじめご了承ください。
▷市民の方が小千谷市に寄附をした場合でも、他自治体に寄附をするのと同様に、**寄附金税額控除を受けることができます**。詳しくは、市ホームページの「ふるさと納税による税金の控除」をご覧ください。



◀寄附の申込はこちら



◀令和8年度
協賛企業一覧

小千谷市文化財保存活用地域計画（案）パブリックコメント

市では、小千谷の宝（文化財）を適切に保存活用していくため、「小千谷市文化財保存活用地域計画」を作成しています。このたび、計画案がまとまりましたので、市民のみなさんから意見を募集します。

■問い合わせ／ホントカ。 ☎82-2724

●募集期間／10月7日(水)～11月4日(水)

●募集対象

▷市内に住所がある方

▷市内に事務所または事業所がある個人

または法人、その他の団体

▷市内にある事務所または事業所に勤務する方

▷市内にある学校に在学する方

●計画（案）閲覧場所／▷市役所市民ホール▷片貝総合センター▷真人ふれあい交流館▷東山・岩沢・川井の各住民センター▷市民会館▷ホントカ。▷総合体育館▷ソコラテ▷あすえ〜▷楽集館

市ホームページからも閲覧できます>>



●意見の提出方法／計画（案）閲覧・入手場所に備え付けの用紙、または任意の様式により、住所・氏名（法人その他の団体は所在地・名称・代表者氏名）・電話番号を明記し提出してください。

※匿名や電話による意見は受け付けません。

●提出先

▷Eメール bunkazai@city.ojiya.niigata.jp

▷郵送：〒947-0021 本町1-13-35 ホントカ。

▷持参：ホントカ。

●意見の公表／個人情報を除き、提出された意見の概要と意見に対する市の考え方を市ホームページで公表します。



フォト ニュース
Photo News

イベントの記事は、市ホームページでも公開しています！



8月15日・16日 魚沼神社太神楽

若手が受け継ぐ伝統の舞

市の指定無形民俗文化財「魚沼神社太神楽」が土川町内で2日間にわたり上演されました。魚沼神社太神楽は毎年8月15日と16日の魚沼神社例大祭で奉納される伝統芸能で、古事記や日本書紀を題材にした舞や地域の若い世代による継承活動が特徴です。魚沼神社に伝わる神楽は幕末以降に現在の形になり、戦争や高度成長の影響などで3度の中断を経て、地域の人々の努力によって復興された歴史があります。

現在、保存会には、12の舞と8曲のお囃子大切に伝承され、来年は創設50年の節目を迎えます。

.....

8月18日～24日 オヂヤホタル夏会場

小千谷の夜を彩る鮮やかな光

オヂヤホタル2026～OJIYAHOTARU illuminati 〇〇夏の「おぢやまつり会場」が行われ、期間中に約4000人が訪れました。今年で2回目となるおぢやまつり会場では、こどもから大人、ペットまで夜の河川敷に現れた光の迷路を楽しそうに歩き回る様子が見られました。

9月20日(日)からは約1万3000個のペットボトルが山本山山頂芝生広場を幻想的に彩る、秋の「山本山山頂会場」が開催されています。

※本事業はボランティア、協賛者のみなさんのご協力によって運営しています。



10月のおんパーク 子育て関連イベント

令和8年度 乳幼児健康診査日程 はこちら



- ♥発達が気になる子の子育てお悩み相談
- ♥ベビーランド
- ♥キッズランド
- ♥ベビーマッサージ
- ♥申込・問い合わせ
わんパーク
☎81-7564

詳細はこちら



善意に感謝

(敬称略)

■市政のため

▽2026小千谷還暦の宴 代表 西方弘一・11万円

■社会貢献活動のため

▽(株)JVCケンウッド・光触媒除菌脱臭機100台(市内小中学校、総合支援学校、保育園ほか)

催し

秋の山本山に遊びに行こう

■会場・問い合わせ／おぢやクラインガルテンふれあいの里 ☎83・1722

●秋のバラ観賞

187株のバラの花と香りに包まれてみませんか。また、随時ボランティアを募集しています。
■バラの見頃／10月中旬まで
■入場無料



●さつまいも収穫体験

秋の味覚、さつまいもの収穫を体験しませんか。収穫したさつまいもは、全てお持ち帰りできます。

■期間／10月中旬まで

※無くなり次第終了します。

■受付時間／午前9時～午後4時

■体験料／1株100円(体験前に管理棟で支払い)

■品種／べにはるか

■服装／汚れても良い服装

■持ち物／手袋、長靴、収穫物を入れる袋

■申込不要

●ふれあいの里収穫祭

実りの秋を楽しむ、秋の収穫祭を開催します。

■日時／10月18日(日)午前9時～午後2時

■内容／▽サンキューマーケット(地元新鮮野菜などの販売)▽焼き芋販売▽里芋収穫体験(有料)▽ビンゴゲーム▽フリーマーケット▽ストラックアウト▽ラダーボール体験▽飲食ブース▽除雪車両展示▽バラ園にてコーヒー無料提供▽

ジャンボかぼちゃ展示・表彰



●日帰り農園体験会

ふれあいの里収穫祭にあわせて、日帰り農園体験会を開催します。指導員から畑づくりのいろはを教わりながら、野菜の植え付けや収穫を体験します。収穫した野菜はお土産としてお持ち帰りできます。

■日時／10月18日(日)午前9時30分～11時30分(雨天中止)

■体験無料

■服装／汚れても良い服装

■持ち物／手袋、長靴、収穫物を入れる袋

■定員／10人(先着順)

※定員に空きがある場合は当日の開始時間まで受け付けます。

■申込方法／左記二次元コード

■問合せ先／にぎわい交流課 ☎83・3512

申込はこちら



第66回市民芸能まつり

民謡・民踊・舞踊・フラダンスなど市内で活動する芸能団体22団体が出演します。

■日時／10月11日(日)午前10時～午後4時(開場：午前9時30分)

■会場／市民会館大ホール

■出演団体(出演順)

▽第1部：片貝花火太鼓の会、堀沢ファミリー(Hoa Lea Lea フラサークル、こしじ巴太鼓、Keronyo、吉谷長命会芸能部、朗読「つどい言の葉」、レクダンスサークル桜華、寛三奈会、瑠美の会、ル・アンジュバレエ

▽第2部：アンサンブルすばるの会、美声流吟詠会、豊舟会、モアニケアラ小千谷教室、秀桜会、ハローウフラオリハウ、北四会、碧空ナツメロ同好会、深雪会、小千谷民謡裕彩会、阿波おどりおぢや連

■入場無料
■問い合わせ／市民会館 ☎82・9111



みんなで
レトロテレビゲーム！

親子や友達と一緒にでも、個人での参加も大歓迎です。

■日時／10月24日(土)午前10時～11時

■会場／ソコラテレクチャールーム

■機種名／スーパーファミコン

■定員／15人

■参加無料

■申込方法／左記二次元コードまたは電話(受付：10月3日(土)午前9時開始)

■申込・問い合わせ／ソコラテ ☎ 94・5460



講演会

「絵本の魔法を再発見！」

講師による絵本の読み聞かせを通じて、子育ての楽しさや絵本の魅力を再発見しませんか。

■日時／11月1日(日)午後1時30分～3時

■会場／サンラックおぢや3階大ホール

■対象／子育て中の家族、興味のある方

■講師／山田万紀恵さん(公財)全国学校図書館協議会参事)

■定員／80人

■参加無料

■申込方法／下記二次元コード

■後援／小千谷市、小千谷市教育委員会

■主催・問い合わせ／子育て家族の応援団(担当：長谷川) ☎ 090・4598・2078



スポーツ

第84回夜間バドミントン大会

■日時／11月10日(火)～25日(水)午後7時30分試合開始(24日(火)、土・日曜日、祝日は除く)

■会場／ソコラテアリーナ

■参加資格／市内在住または在勤の中学生以上の方

■チーム編成／1チーム6人(男女混成、登録は15人まで)

※中高生の出場は1対戦当たり3人以下かつ、同チームに登録している20歳以上の引率者が必要です。

■試合方法

▽クラス別ブロックリーグ戦形式

▽混合ダブルス2試合、ダブルス1試合

■参加料／1チーム3000円(代表者会議にて支払い)

■代表者会議

▽日時／10月21日(水)午後7時30分

▽会場／総合体育館体育団体室

■申込締切／10月14日(水)

■申込・問い合わせ／総合体育館 ☎ 83・0077

みんなで卓球しよう！

学校の枠を越えて、新しい仲間とラリーしませんか。初心者も大歓迎です。

■開催日／10月4日(日)

■会場／ソコラテアリーナ

■内容・対象

①合同卓球交流会

▼時間／午前10時～正午(受付：午前9時30分)

▼対象／中学生

②はじめての地域卓球体験会

▼時間／午後1時30分～3時30分(受付：午後1時)

▼対象／小学5・6年生(卓球経験者は①も参加可能)

■参加費／500円(当日会場にて支払い)

■持ち物／内履き、タオル、飲み物、ラケット(お持ちの方)

※ラケットの無料貸出があります。

■申込方法／下記二次元コード



または電話(受付：9月26日(土)午前9時開始)

■申込・問い合わせ／ソコラテ ☎ 94・5460

長岡地域定住自立圏
スポーツ振興事業
健康こいこいウォーキング

■日時／10月24日(土)午前9時30分～正午(雨天決行)

■集合場所／小千谷市立総合支援学校駐車場

■コース／約7km(総合支援学校からおぢやクラインガルテンふれあいの里、山本山山頂、総合支援学校)

■対象／小千谷市・長岡市・見附市・出雲崎町在住の方(小学生以下は保護者同伴)

■定員／30人

■参加料／1人1000円(保険料・弁当代を含む)

■持ち物／飲み物、帽子、雨具、タオルなど

■申込方法／左記二次元コード、窓口または電話

■申込締切／10月16日(金)

■申込・問い合わせ／NPO法人こいこいスポーツクラブおぢや(総合体育館内) ☎ 83・0085



講座

赤十字幼児安全法短期講習会

乳・幼児期に起こりやすい事故の予防方法や、こどもに起こりやすい、けが・急病に対する応急手当てについて学ぶ講習会です。

■日時／10月31日(土)午後1時～4時

■会場／サンラックおぢや2階大集會室

■対象／満15歳以上の方

■定員／先着20人

■受講無料

■持ち物／筆記用具

■申込方法／電話

■申込締切／10月16日(金)

■申込・問い合わせ／日本赤十字社小千谷市地区(事務局：福祉課障がい福祉係) ☎ 83・3517



演劇ワークショップ

演じる喜びや伝える力を育むワークショップです。初めての方、興味のある方、どなたでも気軽に参加ください。

■日時／10月10日(土)・17日(日)・18日(月)午後1時30分～4時30分
※複数日申込できます。
※各開催日によって内容が異なります。

■会場／市民会館大ホールステージ(10日のみ大会議室)
■内容／身体を使ったゲーム、演劇の発声、コミュニケーションのワークショップ
■講師／井上祥多さん(劇団「DO・振徳座」)

■対象／小学4年生以上
※芝居、歌の経験は問いません。
■定員／各日15人

■参加無料
■服装／動きやすい服装、靴
■持ち物／タオル、飲み物、筆記用具

■申込方法／左記二次元コード
■申込締切／10月7日(水)
■問い合わせ／市民会館 ☎ 82・9111

申込はこちら

家族のための学習会
「双極性障害について」

心の病気や精神障がいを通して理解し、対応することで、安心して生活できるように、家族のための学習会を開催します。ご家族以外の方の参加も可能です。

■日時／10月26日(月)午前9時30分～11時
■会場／芽咲庵2階(上ノ山1-2-15)

■内容／双極性障害の症状と対応について

■講師／宮島薫さん(大島病院精神科認定看護師)

■参加無料・申込不要

■問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎ 83・3640

音声版の広報おぢやを
配信しています!



広報 **おぢや** Ojiya

生活安全

映像通報機能システムの運用を開始します

119番通報をする際に、通報者がスマートフォンなどを使用して、その場で撮影した映像を加えることで、より正確な情報をリアルタイムに伝えることができるサービスです。

サービスの詳細は左記二次元コードからご確認ください。

■運用開始日時／10月1日(木)午前8時30分

詳細はこちら



10月10日(土)に応急手当
講習会を開催します



環境

10月は「食品ロス削減月間」

食べ残しや売れ残りなど、本来食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」。国民1人当たり毎日おにぎり1個(約102g)を捨てていることに相当します。また、小千谷市民の1人1日当たりの燃やすごみの平均排出量は884gで、そのうち厨芥類(食べ残し、手つかずの食品、調理屑などの生ごみ)が44%を占めています。食品ロスを減らすため、一人ひとりができることから始めてみませんか。

●今日からできる食品ロス削減くおしく楽しく食べよう!!

▽買物編

▼事前に冷蔵庫をチェック

▼使う・食べられる量を購入

▼食品は陳列棚の手前を選ぶ

▽調理編

▼残っている食材から使う

▼食べきれない量を作る

▼残った料理を別の料理に作り替える

■問い合わせ／環境共生課環境衛生係 ☎ 83・3566

新潟県3R推進キャンペーン

「にいがたもったいないゼロ推進キャンペーン」を実施します。

■期間／10月1日(木)～12月31日(木)



■内容／食品ロス削減を目指す「迷子の食材救出大作戦!」と、衣類のリユースを促進する「クローゼットのお宝発掘大作戦!」の2つのInstagramキャンペーンを実施します。

投稿者の中から、抽選で毎月3名様にQUOカードペイ(3000円分)、毎月10名様に新潟県3R推進キャラクター「エコニャン」のグッズをプレゼントします。詳細は県ホームページをご確認ください。

■問い合わせ／新潟県環境局資源循環推進課 ☎ 025・280・5160

詳細はこちら



リサイクル回収

家庭で不用となった古着、靴

・かばん、食器のリサイクル回収をします。回収した古着などは、主に東南アジアなどの海外へ輸出されます。

■日時／11月22日(日)午前8時30分～11時30分

■会場／市役所駐車場

■回収するもの／古着、靴・かばん、食器

※そのままの状態で使用できるものに限りです。

※再利用を前提としているため、汚れているものや破損しているものは回収しません。

●古着、タオル、毛布
(洗濯済みのもの)

▽ひもでしばるか、中身が見える透明または半透明の袋に入れているものを持ってくる。お持ちください。

▽ハンガーは外してください。

▽下着は対象外です。

●靴・かばん

▽中身が見える透明または半透明の袋に入れてお持ちください。

▽長靴、スパイクシューズ、キャスター付きバッグは対象外です。



●食器(陶磁器製、ガラス製、金属製の食器類)

▽割れ、欠け、ひびのあるものや汚れているものは回収しません。また、ペットのえさ皿に使用したものや自作のものは対象外です。

▽紙などに包まず箱に入れ、すき間には紙などを詰め、割れないようにしてお持ちください。化粧箱に入ったものは、そのまま構いません。

●電池類も回収します

▽乾電池、ボタン電池、小型充電式電池(リチウムイオン電池など)、膨らんだモバイルバッテリーなど

■回収無料

■問い合わせ／環境共生課環境衛生係 ☎83・3566



くらし

障がい者就労施設からの製品購入にご協力ください

障がいのある方の自立を支援するため、障がい者就労施設で取り扱っている製品の購入や受託作業の利用にご協力をお願いします。

■製品・作業の例

▽製品…小物、六角椅子、保育園用品、花火玉、エコバッグ、トイレトペーパー、雑巾、ペットボトル飲料、市指定ごみ袋、パン、EM菌有機物発酵肥料、生きくらげなど

▽作業…宛名シール貼り、住宅や事業所の敷地内の除草作業、清掃など

■市内の障がい者就労施設・問い合わせ

▽小千谷市障がい者支援センター さつき工房 ☎82・0403

▽障がい者支援センターひかり 工房 ☎82・0790

▽障がい者支援センターひだまり 工房 ☎86・8090

▽ワークセンター小千谷さくら

☎81・6400

▽ワークショップ想 ☎86・8148



■小千谷市の取組

障がい者就労施設からの物品などの調達方針を定め、市の施設で優先的に調達しています。

▽令和8年度における調達目標 295万円

▽調達実績

▼令和7年度…292万5311円

▼令和6年度…277万4229円

■問い合わせ／福祉課障がい福祉係 ☎83・3517

小千谷市長選挙立候補予定者説明会

11月15日(日)執行予定の小千谷市長選挙における立候補予定者説明会を開催します。

■日時／10月14日(水)午後1時30分～

■会場／市役所4階大会議室

■対象／立候補予定者またはその関係者(出席者は立候補予定者1人につき原則3人以内)

■その他／当日は、立候補届出に必要な関係書類などをお渡しします。

■問い合わせ／選挙管理委員会 ☎83・0381



「災害時協力井戸」の登録に「協力ください」

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地では、地震による水道施設などの破損により、広範囲で断水が発生しました。その際、住民の声かけにより井戸水や湧水が自発的に開放され、緊急時の代替水源として活用されました。

市では、同様の事態に備えて「災害時協力井戸」の登録を進めています。災害時は、地域での助け合いが重要となります。制度へのご理解とご協力をお願いします。

●災害時協力井戸とは

事前に井戸を登録いただき、緊急時に地域のみなさんへ井戸水を提供していただく制度です。

■登録方法／防災安全課へ登録申出書を提出してください。

※申出書は、防災安全課窓口にあるほか、左記二次元コードからダウンロードできます。

■問い合わせ／防災安全課 ☎83・3515

詳細はこちら



フレイル予防のための 運動器科学講座が送る健康情報

フレイルは社会全体の病です。全ての市民の健康と幸せ無くして防げません。このコーナーでは、健康に役立つ情報を幅広くお届けします。

●問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

がん予防の話

中村内科消化器科医院
中村忠夫さん



少子高齢化社会になり、高齢者の増加で多死社会とも言われていますが、死亡統計を見ると1位は悪性腫瘍（いわゆる「がん」）、2位は心疾患、3位は老衰です。なんと老衰は脳血管疾患より多い死因になっています。長い間胃がん検診の仕事をしてきましたが、近年胃がんで亡くなる人は随分少なくなりました。小千谷市では毎年100人前後が、がんで死亡しています。部位別でみると、1位は肺がんで約20%、2位は大腸がんで約17%、3位は胃がんで約10%でした。また、膵臓がんが上位に近づいており、男性は女性の約2倍の死者数となっています。

出典：新潟県社会福祉保健部「福祉保健年報（令和2年（6年）」

●がん検診を受けよう

がん予防には、がんにならないための一次予防と、早く見つけて取り除く二次予防があり、がん検診は二次予防になります。50年

ら以前は胃がん死亡が圧倒的に多い時代でした。胃集団検診はそれなりに死者数を減らしたと思いますが、胃がんの原因は赤ちゃんの頃にピロリ菌に感染し、長い間慢性胃炎の状態が続いていたことと分かり、上水道の完備や清潔な環境、ピロリ菌感染者の除菌などで感染者が減少し、胃がん減少に大きく貢献しました。ピロリ菌がいるかどうかは現在の保険医療では胃カメラによる検査をした場合にしか検査できませんので、医療機関や人間ドックなどで相談してみてください。

このように原因が分かり、それを取り除く一次予防が有効ながんもあります。例えば肺がんの最大の原因はたばこですが、最近喫煙者が減少しているの、やがて患者数も減少すると思います。肝がんとB型肝炎、C型肝炎ウイルス、子宮頸がんヒトパピローマウイルスなど、ウイルスが原因の場合はウイルスの除去やワクチンで予防ができる場合もありますが、残念ながら多くのがんは確実な原因が分かっています。今後はがんを早く見つける検査方法ができることを願っています。現在二次予防としてのがん検診には、バリウムによる胃がん検診、胸部レントゲンによる肺がん検診、便潜血で見える大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診などがあります。早期発見・早期治療することで完治できる可能性が高まりますので、ぜひがん検診を受けましょう。



△がん検診の詳細はこちら

献血に ご協力ください

病気やけがで輸血を必要とする方の命を救うため、献血は不可欠です。血液は長期保存が難しく、人工的に作ることもできないため、みなさんの継続的なご協力をお願いします。

■問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

献血バスが来ます！

10月22日（木）午後1時30分～3時30分

会場 小千谷市役所1階

○申込不要 ※右記二次元コードからも予約できます。

▷献血カードの新規発行や更新は終了しました。

▷ラブブラッドアプリのダウンロードと会員登録をお願いします。

▷初めて献血する方は、顔写真付きの本人確認書類をお持ちください。



ラブブラッドアプリのダウンロードはこちらから！



検診日程



- 住民検診調査票で申込をした方は、受診通知書を順次送付します。必ず受診通知書が届いてから受診してください。
- 受診通知書が届いていない方で受診を希望する方、申込の取り消しをする方はご連絡ください。詳細は右記二次元コードからご確認ください。
- 市外に転出した時点で小千谷市の健(検)診を受けられなくなります。
- 申込・問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640



●総合健診・がんセット検診日程

対象地区・町内	月日	受付時間	会場
全市	10.14(水)	9:00 ～10:30	総合体育館
	10.15(木)		
	10.16(金)		
	10.19(月)		
	10.20(火)		

●胃がん・大腸がん検診日程

対象地区・町内	月日	受付時間	会場
東小千谷地区・東山地区	9.29(火)	9:00 ～11:00	ソコラテ
	9.30(水)		
	10.1(木)		
	10.2(金)		

●子宮頸がん検診・乳がん検診日程

	月日	受付時間	会場
4～12月	月・火・金曜日 (祝日は除く)	13:15～13:40 (子宮頸がん検診のみ14:00～14:15)	小千谷総合病院 健診センター
休日検診	11.7(土)	9:00～11:00	あすえ～る



10月は骨髄バンク推進月間です

骨髄等移植ドナー助成金・ 特別の理由による任意予防接種費用助成金のご案内

白血病などの患者を救うため、1人でも多くの提供者（ドナー）が必要です。
市では骨髄などの提供者の負担軽減を図り、ドナー登録者の増加などを目的に費用の一部を助成します。

■問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

●骨髄等移植ドナー助成金

■対象／市内に住所を有し、(公財) 日本骨髄バンクが行う事業において骨髄などを提供した方

■助成金額／1日につき2万円とし、通院または入院に要した日数分を助成します。
※骨髄などの提供1回につき、上限は14万円です。

■助成金の申請／骨髄などの採取が完了した日から1年以内に、健康・子育て応援課に備え付けの申請書に必要書類を添えて申請してください。

●特別の理由による任意予防接種費用助成金

■対象／市内に住所を有し、骨髄移植手術その他の理由により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された方（ただし、予防接種の種類により年齢制限あり）

■助成金額／助成対象予防接種について、国内に所在する医療機関に支払った額を助成します。（上限額あり）

■助成金の申請／市から助成対象となる認定を受け、助成対象予防接種を受けた日から6か月以内に、健康・子育て応援課に備え付けの申請書に必要書類を添えて申請してください。

ドナー登録はこちら
(公財) 日本骨髄バンクホームページ



妊婦・こどもの方 インフルエンザ予防接種費用の助成



■対象／インフルエンザ予防接種日に市内に住所があり、次のいずれかに該当する方

▷妊婦

▷生後6か月から小学6年生までのこども

■助成回数／各年度につき妊婦の方は1回、生後6か月～小学6年生のこどもは2回（経鼻弱毒生インフルエンザワクチンを接種した場合は1回）

■助成額／接種1回につき1,000円

※ただし、経鼻弱毒生インフルエンザワクチンを接種した場合の助成額は2,000円です。

■申請方法

●委託医療機関で接種される方

接種の際に委託医療機関へ「小千谷市妊婦・子どもインフルエンザ予防接種助成金申請書兼代理受領委任状」を提出し、接種1回につき、助成額を差し引いた金額を委託医療機関へお支払いください。

※申請書は委託医療機関と健康・子育て応援課にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▷委託医療機関

▶小千谷総合病院 ▶池田内科医院 ▶大矢医院 ▶片貝医院 ▶北村医院 ▶さわなか医院 ▶中村内科消化器科医院 ▶たはらこどもクリニック ▶藤巻医院

●委託医療機関以外で接種される方（市外の医療機関を含む）

接種後に費用の全額をお支払いください。払い戻し（償還払い）の手続きを行うことで接種1回につき助成額を払い戻します。「小千谷市妊婦・子どもインフルエンザ予防接種費用助成金交付申請書」を記入のうえ、必要書類を添付して健康・子育て応援課に申請してください。

▷申請期限：予防接種を受けた月の末日から起算して6か月以内

※申請書は健康・子育て応援課にあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

▷必要書類

▶母子健康手帳「予防接種の記録」欄と「出生届出済証明」または「表紙」のページの写し

▶接種費用の支払いを証明する書類の原本（接種したワクチンの内訳が分かる領収書または支払証明書）

▶振込先金融機関の通帳の写し（金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人が確認できるもの）

▶申請者の本人確認書類の写し（運転免許証、マイナンバーカードなど）

■問い合わせ／健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

65歳以上の方 インフルエンザ・新型コロナウイルス予防接種費用の助成

■対象／市内に住所があり、次のいずれかに該当する方

▷65歳以上の方

▷60～64歳の方のうち、次に該当する方も助成を受けることができます。

▶身体障害者手帳1級相当の心臓・腎臓・呼吸器機能障害のある方

▶ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

■接種期間／10月1日(木)～令和9年3月31日(水)（医療機関によって、開始日が異なる）

※インフルエンザ予防接種は、9月中に接種を受けられる医療機関があります。準備が整い次第開始となりますので、開始時期は各医療機関にご確認ください。

※9月中に小千谷市外の医療機関で接種した場合は、助成の対象になりません。



■実施医療機関／小千谷市・魚沼市・長岡市川口地区に所在する医療機関

※実施していない医療機関もあります。

※上記以外の県内の医療機関で接種を希望する場合は、直接医療機関に費用助成による接種が可能かご確認ください。

■接種方法／医療機関に事前予約のうえ、接種を受けてください。

■自己負担額

▷インフルエンザ：1,650円

▷新型コロナウイルス：8,000円

※医療機関の窓口でお支払いください。

※生活保護被保護者の方は接種当日に医療機関窓口で「被保護者証明書」を提示すると無料になります。

■問い合わせ／実施医療機関または、健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640



三二情報

日 日時・期日
場 会場・場所
対 対象
内 内容
講 講師
定 定員

¥ 料金など
持 持ち物
他 他
申 申込
問 問い合わせ

第13回プチどんぐりフェスタ ～西脇順三郎の詩を絵で～

小千谷高校の美術部員が、西脇順三郎の詩「カプリの牧人」に触発され、そこから広がるイメージを絵画にしました。作品を紹介しながら、制作過程や詩の魅力について発表します。

日 10月10日(土)午前10時30分～11時30分
場 ホントカ。フロートエリア
絵画作品の発表、ディスカッション
無料(申込不要)
西脇順三郎を偲ぶ会事務局(ホントカ。内) ☎82・2724

自衛隊隊区内行進訓練

陸上自衛隊高田駐屯地が、市内で隊区内行進訓練を実施します。
日 10月24日(土)午前9時～午後3時
(行進訓練出発式：午前9時)
場 市役所駐車場・市街地
編成は50人程度(迷彩服を着用)
陸上自衛隊高田駐屯地代表 ☎025・523・5117

第3回酒楽 ～小千谷の地酒を楽しむ会～

市内2蔵元の日本酒を多種多様な飲み方でお楽しみいただけます。当日は抽選会も開催します。また、協賛店舗で使える日本酒購入補助券がもれなく付いてきます！

日 10月9日(金)午後6時～(受付：午後5時30分)
場 サンプラザ3階大ホール
定 200人
¥ 入場券1枚4000円(販売場所：サンプラザ、小千谷商工会議所)
☎83・4800

にもフェス2026

令和5年7月に始動した、長岡地域振興局の若手職員による長岡地域の魅力発信プロジェクト「にもプロ」が取材、発信してきたお店などの飲食ブースや物販ブース、各自治体や長岡地域振興局のPRブースなどが大集合します。

日 10月17日(土)午前10時～午後3時
場 長岡地域振興局正面駐車場
(長岡市沖田2-173-2)
振興グループ
☎0258・38・2507



△にもプロ Instagram

各種相談日程 (9月25日～10月24日分)

相談名	開催日	時間	会場	内容	申込	問い合わせ
出張年金相談	10.14(水)	10:00～15:00	市民会館	各種請求書受付、加入記録確認などに関する相談	○	長岡年金事務所 ☎88-0006 ※自動音声案内後①→②を押してください。
シニア世代からのもの忘れ心配相談室	10.15(木)	10:00～11:30 13:30～15:00	市役所	もの忘れに関する相談、簡単なもの忘れのテスト	○	高齢者相談センター ☎83-0807
行政相談	10.13(水) 10.27(水)	10:00～12:00	川井住民センター	行政サービスへの苦情、問い合わせなどの相談	—	
無料法律相談	10.21(水)	13:30～16:30	市役所	弁護士による法律相談	○	市民生活課市民係 ☎83-3509
消費生活相談	月～金曜日 祝日を除く	9:00～16:00	市役所	商品やサービス、契約に関するトラブルや疑問	—	
AAグループミーティング	水・金曜日	19:30～21:00	サンラックおぢや	アルコール問題の解決に向け、断酒を継続する場	—	健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640
シルバー人材センター入会説明会	10.21(水)	10:00～11:45	サンラックおぢや	センターの概要と入会手続きの説明	—	シルバー人材センター ☎82-6550
女性の困りごと相談会	10. 9(金)	13:30～14:30 14:30～15:30	あすえ～る	女性が抱える悩みごとなどに関する相談	○	こども若者家庭センター ☎86-5140
ひきこもる人の家族のつどい	10.18(日)	13:30～15:30	IPPO(東栄2-5-10) ☐: NPO法人想	ひきこもりの方の家族の相談や交流の場(1回300円)	—	健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640
コスモス会	10.26(月)	9:30～11:00	芽咲庵 (上ノ山1-2-15)	精神障がいの方の家族の相談・交流・学習の場	—	
起業相談会	10.21(水)	13:00～17:00	テレワークステーションおぢや	事業計画や融資など起業に関する相談	○	新潟県スタートアップ拠点 CLIP長岡 ☎94-5040
オレンジカフェ	10. 4(日) 13:00～15:00 : 元中子公会堂 ☎82-0880 (健康倶楽部中子の森) 10.14(水) 13:00～15:00 : 地域のお茶の間城内 ☎81-4010 (ほのほの小千谷福祉会) 10.15(木) 13:30～15:00 : 片貝総合センター ☎83-1786 (特養おぢやさくら) 10.16(金) 13:30～15:00 : サンラックおぢや ☎86-7072 (モス・コーラデイホーム)					認知症の方や家族などの交流と相談ができる場 ▷飲み物代: 1回100円 ▷事前にお問い合わせください。

11月期 公営住宅入居者募集

建設課建築住宅係 ☎83-3514

■入居可能日／11月2日(月)

■申込／10月14日(木)までに申込書を建設課へ提出

※申込書は建設課にあります。

■その他／入居申込の前にご相談ください。その際、源泉徴収票など世帯の所得がわかる書類をご持参ください。所得により家賃の減免があります。

●市営住宅：小千谷市が運営する公営住宅です。

住宅名・所在地	戸数	家賃月額	概要
片貝町団地住宅 (一之町二区)	2	20,000 ～45,900円	4階建・3LDK ／3DK
上ノ山団地住宅 (上ノ山3)	2	11,500 ～22,700円	4階建・3DK
栄町団地住宅2号棟 (栄町)	1	16,900 ～33,200円	4階建・3DK
栄町団地住宅3号棟 (栄町)	1	17,200 ～33,700円	4階建・3DK
南原団地住宅 (日吉2)	1	14,600 ～28,700円	3階建・2DK
千谷のぞみ団地住宅 (千谷)	1	19,300 ～37,900円	4階建・2DK
木津のぞみ団地住宅 1号棟(木津団地)	3	18,400 ～48,200円	4階建・3DK ／2LDK／2DK

●特定公共賃貸住宅：ファミリーに最適な部屋で、市外にお住まいの方もお申し込みいただけます。

住宅名・所在地	戸数	家賃月額	概要
日吉団地住宅 (日吉2)	1	46,000円	3階建・3LDK

●県営住宅：新潟県が運営する公営住宅です。

住宅名・所在地	戸数	家賃月額	概要
旭町住宅2号棟 (旭町)	2	17,800 ～35,000円	4階建・3DK

みんなでお祝い

おぢやファミリー

(8月届出分)

ご結婚・ご誕生おめでとうございます！
幸せな新生活と健やかに育つおぢやっ子を
お祝いします。

※保護者のお名前などは届出のとおりに掲載
しています。

☆ご結婚

- ♡ 長尾遼さん (鳥取県)
- ♡ 佐藤希さん (東栄2)
- ♡ 安達練さん (八島)
- ♡ 保坂りおんさん (新潟市)
- ♡ 赤羽龍二さん (神奈川県)
- ♡ 梨本麻美さん (平沢1)
- ♡ 菅谷陸さん (木津町)
- ♡ 佐藤妃珠さん (木津町)

☆ご誕生

- しょう 翔さん (六川浩之さん：桜町 (下))
- ゆいと 結翔さん (星朋希さん：東栄2)
- みこと 美夢さん (金子大悟さん：平沢1)
- つむぎ 紬葵さん (栗原一綺さん：東栄1)
- いづき 緯月さん (本多療牙さん：桜町 (上))
- とうしゅう 燈崇さん (杵渕基成さん：蕨生)
- あさ 麻さん (小宮賢人さん：一之町一区)
- かなえ 叶苗さん (小林和也さん：桜町 (下))

■問い合わせ／市民生活課
市民係 ☎83-3509



今月の #おぢフォト by 市民カメラマン



画角に入りきらないほどの大迫力でした。「おぢやまつり」がSNSで大絶賛されていますよ (^^) (8月22日、小千谷総合病院北側付近にて、中野和人撮影)

今月の キッズフォト



△わんパークにて
きより 川上 貴縁さん (0歳6か月)

広報クイズ & 感想

正解者の中から抽選でプレゼント引換券をお送りします

●応募方法／郵便番号・住所・氏名と①クイズの答え②広報誌へのご意見・ご感想を必ず記入してご応募ください。

●応募先

▷専用フォーム：右記二次元コード

▷郵送：〒947-8501 企画政策課秘書広報室（住所記載不要）

●応募締切／10月15日（木）（郵送の場合は当日消印有効）

●当選発表／引換券の発送をもってかえさせていただきます。



問題

未来づくり大作戦の10月のミッションは？
「市内の□？」に出かけてみよう！」

① 公共施設 ② お店 ③ イベント

9月号のクイズの答えは、① UVプリンタ でした。

ヒントは
5ページ！

今月のプレゼント（10人）

ハルトコーティング片面サービス



ドコモショップ
小千谷店
城内2-12-6



プレゼントを提供いただけるお店を募集しています。
詳細は企画政策課 ☎83-3507 まで。



作ってみてね！ この料理

もしもの
備えに！



パッククッキングで作る

塩こうじサラダチキン

<材料>（1枚分）

鶏むね肉……………1枚（250g程度）
A { 塩こうじ……………大さじ1
にんにく（チューブ）……………2cm
乾燥バジル……………少々

<作り方>

- ① 鶏むね肉は皮を取り除き、全体にフォークで穴をあける。
- ② 耐熱性のマチ付きポリ袋に①とAを入れて、まんべんなくもみ込む。
- ③ ポリ袋の空気を抜き、袋の上部をしっかりと結び、20分程度冷蔵庫で寝かせる。
- ④ 鍋に湯を沸かし、③を入れて15分加熱し、火を止める。その後鍋から③を取り出し、袋のまま10分間蒸らす。
- ⑤ 食べやすい大きさに切り、皿に盛る。お好みでトマトや水菜などの付け合わせを添える。

<栄養価>（1枚分）

▷エネルギー：356kcal ▷炭水化物：10.9g
▷たんぱく質：62.1g ▷食塩相当量：1.7g
▷脂質：5.1g

<調理> 小千谷市食生活改善推進委員

<問い合わせ>

健康・子育て応援課健康増進係 ☎83-3640

まちのうごき (8月末現在)



人口（ ）内は前月比	
男	15,550人（-20人）
女	16,005人（-15人）
合計	31,555人（-35人）

世帯数（ ）内は前月比	
世帯数	12,993世帯（-11世帯）

異動（8月届出分）			
出生	10人	転入	33人
死亡	37人	転出	41人

有料広告掲載欄

企業・団体・ご家族のみなさまへ
高齢者の豊かな知識と経験をご活用ください。

筆耕 家事援助 冬囲い
清掃 障子・ふすま張り替え
大工仕事 除草 事務作業
一般労働者派遣事業（シルバー派遣）
など、お気軽にご相談ください。

会員募集中

公益社団法人 小千谷市シルバー人材センター
TEL 0258-82-6550 〒947-0035 小千谷市大字福町5140番地 サンラックおぢや内
FAX 0258-82-6615 E-mail sc-ojya@sjc.ne.jp

小千谷商の館
西脇邸
もみじ祭り
11月8日（日）
9:45～16:00

中学生以下
入場料無料

多彩なステージ
様々な飲食店・物販
ワークショップ等

10月 11・12・18・19・25 新潟県文化祭 建物内部公開（要予約）
通常営業 11月末まで金曜日から月曜日まで11時から15時迄

※詳細はインスタを参照ください。
主催 小千谷産業（株）
0258-82-3000

※本紙掲載の広告については小千谷市が保証・推奨などするものではありません。

大工仕事だけじゃない 解体工事自社施工できます！
お見積り依頼お待ちしております

あうちのこなら
向でもご相談ください

新潟県知事許可（般-3）第44057号

KOMIYAMA
小見山建築

小千谷市大字塩殿甲335-1
080-8145-0712
komiyamakenchiku@gmail.com

すまいの相談会
natural life style
モデルハウスにて

予約制
平沢町

耐雪3m・木の家
小千谷市内にて建設中、
いつでもご案内いたします

【BELS認定（ZEH水準）】

株式会社 郷 建築事務所 一級建築士事務所
小千谷市平沢2-23-19 TEL 0258-82-1134

11/19（木）開催
10:00～12:00

肉も野菜もスイーツも！
塩麹でぜんぶおいしくなるレッスン

北陸ガス料理教室

講師 管理栄養士 ますがたみき
参加費 2,000円
会場 サンラックおぢや
定員 6名様 募集が切 ▶ 10/29木

★塩麹 鶏むね肉の
しっとり照り焼き
★塩麹 ドレッシングの
温野菜サラダ
★塩麹 バナナ
マフィン

主催 北陸ガス長岡支社 家庭用営業グループ
TEL 0258-39-9003（平日8:30～17:10）
お申し込みはこちら

家族葬の
アークベル 終活で家の片づけをしませんか？

遺影写真供養祭

10月17日

受付 10:00～ 要予約 読経 11:00～

- ・先祖の遺影写真相談
- ・写真供養祭1枚300円（税込）にて受付
- ・生花販売
- ・事前相談、法要相談

会場 セレモニーホール 錦

【ご予約・アークベル会員に関するお問い合わせ】
Arkbell アークベル 小千谷セレモニー ☎0120-952785

広告募集中

広報おぢや・市ホームページでは広告を募集しています。広報おぢやの広告掲載料は、この大きさ（縦45.5mm×横82mm）で1枠1回20,000円です。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ／企画政策課秘書広報室 ☎83-3507

市公式LINEで市政情報や暮らしに役立つ情報をお届けしています！
友だち追加はこちら→

市公式Instagramで小千谷の魅力を写真や動画でお届けしています！
フォローはこちら→

編集室 だより 近頃は自然災害のニュースが絶えず不安を感じる方も多いと思います。市公式LINEは小千谷市に関する緊急情報を最速でお届けしています。防災の第一歩に、離れて暮らすご家族と一緒に登録ください。困